

一般社団法人自然環境共生技術協会(NECTA) 令和7年 第3回技術セミナーのご案内 ～ 国立公園における公共標識の整備～

国立公園において環境省は、複雑な建築物から簡易的な工作物まで整備する必要があり、施設の種類も多く、規模についても大小様々です。

その施設の中で、比較的簡易で小さな施設ではあるものの、公園利用にとって重要な施設の一つが標識です。

標識は小さくとも風致景観に及ぼす影響が非常に大きいと国立公園指定当初から考えられており、国立公園にふさわしい施設をつくりたいというレンジャーの思いが今も引き継がれています。

近年では、自然公園等施設の整備に際して共通的技術指針を示した「自然公園等施設技術指針」や、統一されたビジュアルデザインにより国立公園のブランディング力を高めることを目的として「国立公園ビジュアルデザインガイドブック」が策定され、これらを基に環境省では、国立公園においてインバウンドやICTにも対応した標識整備を行っています。

本セミナーにおいては、国立公園における標識整備の変遷と最近の整備事例や課題を共有するとともに、自然環境共生技術協会（NECTA）をはじめとする自然環境共生技術を有する企業等が協働して解決していく方策や今後の標識整備の在り方について意見交換等を行い技術力を高めることを目的としています。

開催概要

- 日 時：令和7年12月19日(金) 15時～17時
- 事務局：一般社団法人 自然環境共生技術協会 会議室
東京都中央区日本橋人形町3-11-2 レコルテ85ビル4F 電話：03-6280-3722
- 開催方法：オンライン/Zoom配信（上限100名・先着順）／当日の質問等はチャットで受け付けます。
- 参加費：無料（**事前申込必要**：NECTA会員及び環境省のみ）
- 参加申込：一般社団法人 自然環境共生技術協会（NECTA）事務局 e-mail：necta-1@necta.jp
上記メールアドレスに下記**登録事項を記載の上、12月11日(木)まで**にお申込下さい。

【登録事項】ご氏名、ご所属、電話番号、メールアドレス

開催内容

- ◎15:00-15:25 環境設計（株） 取締役 計画室長 永井 英樹
「十和田八幡平国立公園 休屋集団施設地区における標識設計の事例」（25分）
- ◎15:25-15:50 （株）アボック社 IT販促室 販促リーダー 石井 渉
「十和田八幡平国立公園 休屋集団施設地区における標識製作の事例」（25分）
＜休憩5分間程度＞
- ◎15:55-16:40 環境省自然環境局自然公園整備課整備技術管理室 室長 二戸 治
「自然公園等施設公共標識の変遷と今後の動向」（45分）
- ◎16:40-17:00 総合討議・意見交換

以上